



親子自然ウォッチング 2017  
**わんぱく遊び隊通信**

No.181 2018年2月15日 発行

**かまくらづくりと雪あそび!**  
真駒内公園(札幌市南区)

2018年1月28日(日曜日) 天気 晴のち曇  
今年は雪が少なめでしたが、大きなかまくらが6基できました!



何でもバスケット

今日も楽しく遊ぶよ!

いつものゲームでスタート



雪山づくり!

一番体力のいる雪山作り。一生懸命雪を集めます。



上に乗って雪山を固めます。

大きい山つくるよ!



穴掘り

穴掘りは、順番に。どんどん奥を広くするよ!



飾りつけ

ステキな飾りもいっぱい



かまくら完成!

6基のかまくら完成! みんなでかまくら見学です



いっぱい入った!

ぎゅうぎゅう詰めで、38人はいったよ! どのかまくらも広がったです!



かまくらで、お雑煮 お雑煮とお弁当を、かまくらで食べました。

お外で食べるの美味しいよ



ソリ引きレース

午後は、雪遊び! ソリすべりや、ソリ引きレース、雪合戦で楽しみました。



雪合戦!

記念撮影

「親子でおでかけ北海道 野あそびブック」より

**雪あそびの服装** (かまくらのおおきく)

●手先、足先を守る一層目は手先、足先から守る。手を守るならスキー手袋がよい。足には長靴が万能。でも、長靴だけでは滑るので、大抵のサイズにして厚い靴下を履く。スキーブーツ(オーバーブーツ)の履きかたは、履きかたが正しくないと、雪が入りやすくなる。スキーの場合は、上からソックスを付ければ完璧。また、雪が汗で濡れやすいので、手袋や靴下は替えを用意しておくとうれしい。

●マフラーを巻いて首から雪が入らないように

●フードは付いている方がよい

●長靴をズボンの中に入れて、雪が入りづらい

●スリッパ

●替えの手袋

●替えの靴下

●冬あそび

●あなたがいっぱい

●スキー手袋

●スキーウェアなど

●1冊ですべてのおでかけ北海道 野あそびブック

各かまくらで、記念撮影して名残を惜しんだら、



かまくらこわし!

最後は、かまくらを壊します。これが楽しい!

雪のお風呂?

壊したかまくらでも、遊べちゃう。

まだまだ雪遊びが楽しめます。防寒対策しっかりして、寒さに負けず外で遊びましょう!  
★「親子でおでかけ北海道 野あそびブック」(亜理西社 1620円→参加者特別価格 1300円)

16年目の「わんぱく遊び隊!」2017年度は、のこりあと2活動! 5月からの活動は、4月中旬に発表になります。

申し込みは、申し込み開始日の9:00より先着順です。メールアドレスを連絡いただいた皆様に、「申し込み開始」や「各回詳細」などをメールでお知らせします。

**スタッフについて**

動植物に詳しいスタッフが毎回指導に当たります。その他、高校生も、ボランティアスタッフとして参加しています。小4以上の参加者は、こどもスタッフとして登録もできます。

発行・お問合せ **自然ウォッチングセンター**

〒005-0005 札幌市南区澄川5条10丁目4-16 Tel: 011-583-5208 Fax: 011-583-5233

E-mail: wanpakuasobitai@tea.ocn.ne.jp URL: http://shizen.la.cococan.jp/

編集 おひょう

後援: 札幌市教育委員会 / この活動は、子どもゆめ基金(独立行政法人 国立青少年教育振興機構)の助成金交付を受けて行うものです。